

平成 27 年度第 2 回奄美市総合教育会議

日時：平成 28 年 1 月 29 日（金）10：00～

場所：本庁舎 6 階第 2 委員会室

出席委員：（市長 部 局）朝山 毅 市長

（教育委員会）里中 一彦 教育委員長，要田 憲雄 教育長，

恵上 イサ子 教育委員

議 事 録

○市長あいさつ

学校教育，そして社会教育，地域の教育，多様な形で人を育む環境はあるが，特に学校教育は人づくりのために大切な教育環境であり，子どもたちを育む立場の私たちがしっかりしなければならない。

教育環境が変化していく中で，子どもたちは大人が作ったルールで成長することから，本総合教育会議は子どもたちのためのより良いルール・環境づくりを話し合う場ということで大変重要な組織であり，関係者同士が密に連携することが肝要である。

本総合教育会議により実りある組織体制が構築されるとともに，教育における良い環境が育まれることを期待したい。

○里中委員長あいさつ

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により総合教育会議の開催が義務付けられ，今回が 2 回目の総合教育会議となる。

今回の会議でパブリックコメントを盛り込んだ本市の教育大綱が策定されることと思われる。

奄美市の総合計画と教育大綱が明確に連動することで，本市の教育行政の発展につながると期待する。

○協議事項（1） 『奄美市教育大綱の策定について』

（事務局説明）

① 配布資料の説明（資料 1～4）

- ・資料 1 奄美市教育大綱（案）
- ・資料 2 第 1 回総合教育会議（HP 公表分）
- ・資料 3 奄美市教育大綱におけるパブリックコメント（HP 公表分）
- ・資料 4 奄美市教育大綱新旧対照表

② 奄美市教育大綱の概要説明（資料 1）

- ・ 基本理念：将来都市像を鑑みながら，関係者全体の連携を密にし，様々な教育の充実

を図る。

- ・ 基本目標：地域の環境を活かした教育とその実現に向けた環境の整備を旨とする5つの柱

③ パブリックコメントとその対応

- ・ 教育に関する具体的な施策に対してパブリックコメントを募集すべきという意見があった。この意見に対して、今後具体的な計画を盛り込んだ奄美市教育振興基本計画を策定する中で、参考にするという旨の返答をした。

(質疑)

① 教育振興基本計画について

- ・ 奄美市の教育大綱の具体的な施策として策定する必要があり、国の定めた基本計画を参酌しながら、現在教育委員会の準備を進めている。
- ・ 教育大綱を踏まえながら平成32年までに策定する予定。

② パブリックコメント募集の方法について

- ・ 奄美市のホームページと奄美市だよりに掲載し、募集を行った。

③ 教育大綱策定後の公表について

- ・ 議会への説明後、ホームページや広報誌にて市民へ広く周知する予定。

④ 資料1の構成について

- ・ 構成の修正を行います。

⑤ 第1回と今回の教育大綱素案は、どの点に変更となったのか。

- ・ 「いじめ・不登校など問題行動への支援」という文言を「いじめ・不登校など諸問題への対応」に変更した。
- ・ 資料1の図に「参酌」という文言を追加した。
- ・ 「豊かな心を育む道徳教育，豊かな感性や情緒を育む体験活動」という文言を「豊かな感性や情緒を培う体験行動」に変更した。
- ・ 「生き方へ始動としての小・中学校における進路指導」という文言の後ろに「豊かな心を育むため」という文言を付け足した。